

フォトウエディングで大野を活性化

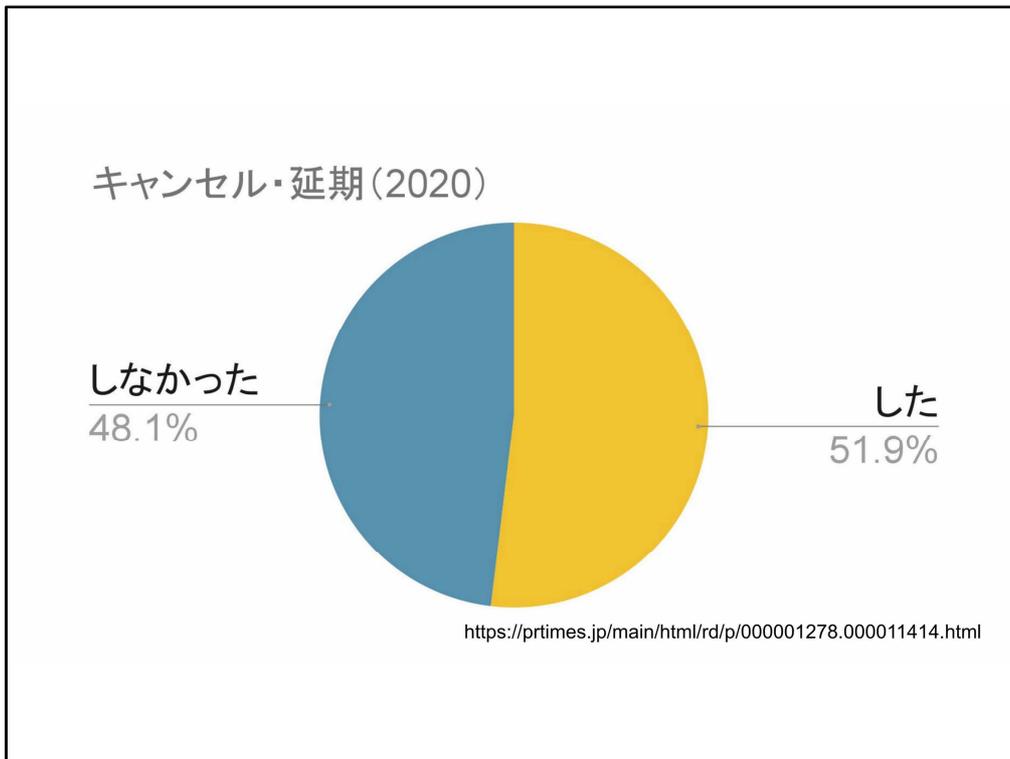
大野高校 2年B組

(発言内容)

私はこの1年間、ウエディング業界について探究を進めてきました。探究を進めるうちにコロナ禍でウエディングに対する人々の意識が変化していることに気が付きました。そこで私はもう一度、ウエディング業界を盛り上げたいと考えました。それと同時に、ふるさと大野もウエディングの面で活性化したいと考え、何か良いアイデアがないか探究を進めました。まず、現在のウエディング業界の経済状況と様式について調べました。

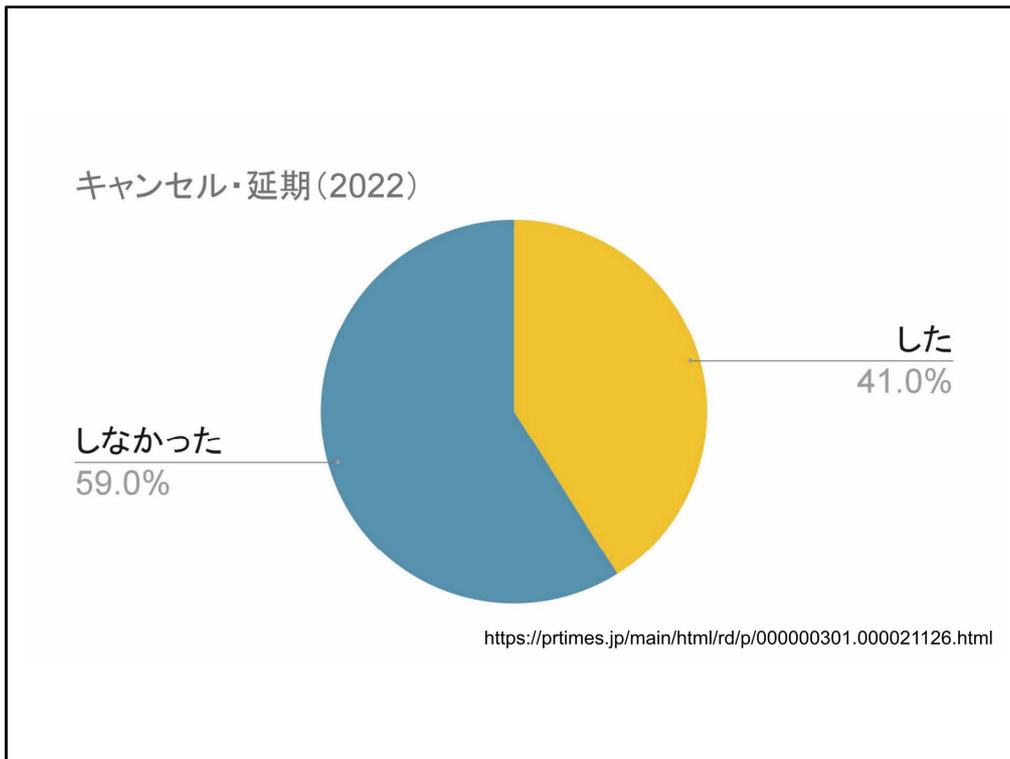
ウエディング業界の 経済状況について

(発言内容)
現在のウエディング業界の経済状況については、

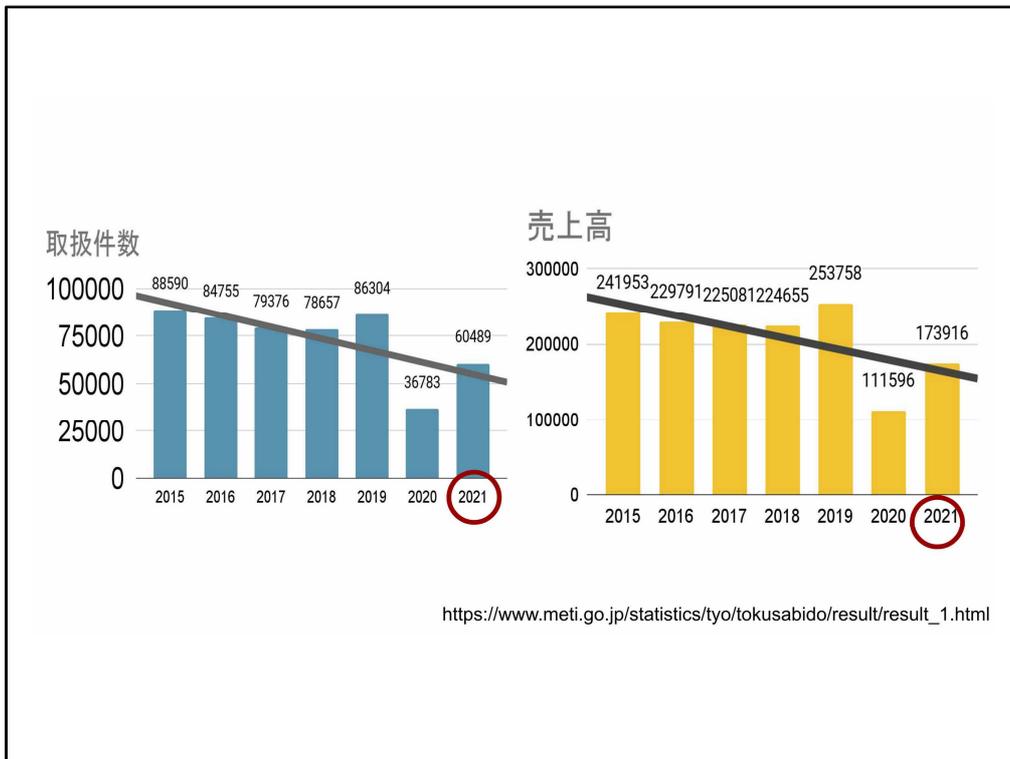


(発言内容)

まず、こちらをご覧ください。これは2020年度になり、結婚式をキャンセル、延期したという人の割合です。した人、しなかった人、どちらも5割という結果になっています。



(発言内容)
次にこちらは2022年度になり、結婚式をキャンセル、延期したという人の割合です。した人は約4割、しなかった人は約6割という結果になっております。

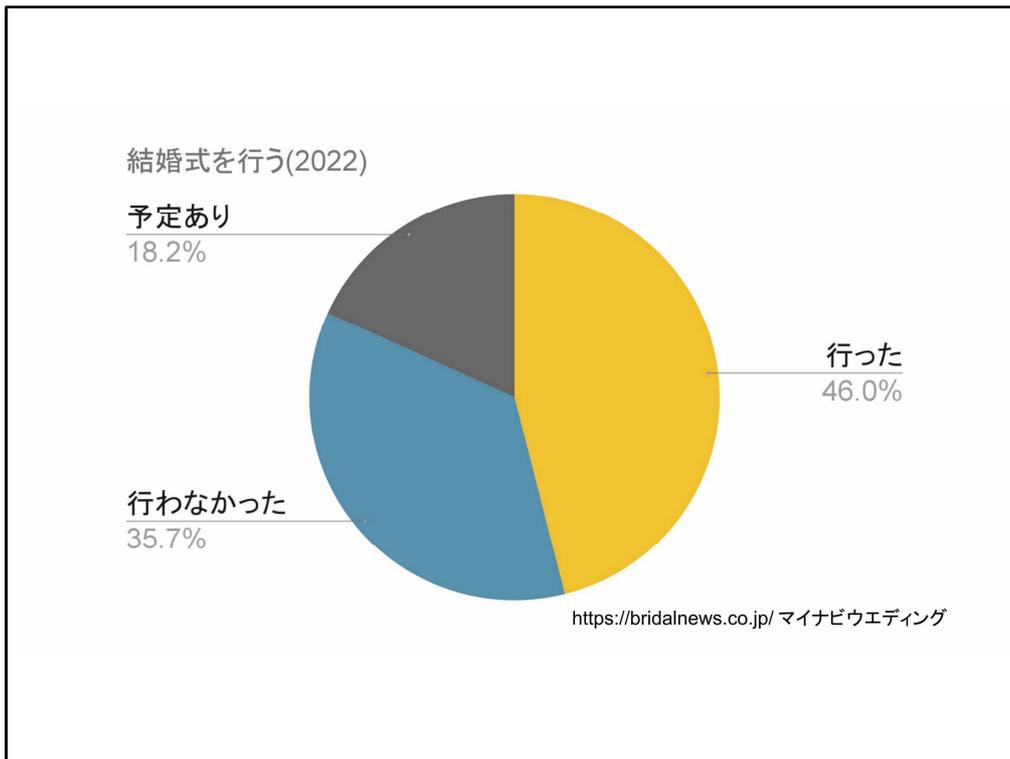


(発言内容)

次に、取り扱い件数と売上高では、コロナ禍が始まった2020年から減少していることが分かります。理由としてはコロナ禍による規模の縮小や様式の変化からだと考えられます。しかし、2021年度になると例年に近い数値に戻っており、このまま例年の数値になっていくのではないかと考えています。

現在の結婚様式に ついて

(発言内容)
現在の結婚様式についてです。



(発言内容)
2022年で結婚式を行う・行う予定があるという人は約2割、行ったという人は約5割、行わなかったという人は約3割となっています。

結婚式を行った理由	行わなかった理由
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や親族にお披露目したい ・形に残したい ・一生に一度しか経験できないから ・主役になれる場だから 	<ul style="list-style-type: none"> ・費用が高い ・準備が大変 ・家庭の事情(家族と絶縁しているなど) ・コロナ禍により予定を変更した

(発言内容)

結婚式を行った理由として、「家族や親族にお披露目したい」「形に残したい」「一生に一度しか経験ができないから」「主役になれる場だから」という理由が挙げられました。

結婚式を行わなかった理由として、「費用が高い」「準備が大変」「家族と絶縁している」「コロナ禍の影響」という理由が挙げられました。

アフターコロナの結婚様式

- ・フォトウェディング → コロナ禍になり
人気に！！
 - ・個性派ウェディング
 - ・アウトドアウェディング
 - ・二部制ウェディング
 - ・フルオーダーウェディング
- 形にも残しやすい！

(発言内容)

アフターコロナの結婚様式については、「フォトウェディング」「個性派ウェディング」「アウトドアウェディング」「二部制ウェディング」「フルオーダーウェディング」などがあります。なかでも、フォトウェディングは、コロナ禍になり人気が出てきた様式の一つで、形にも残しやすいです。

大野 × ウエディング

(発言内容)

この探究を通して、大野でできる結婚式は何だろうと考えました。大野では残念ながら専用の結婚式場はありません。しかし、写真だけでも大野で撮ってもらいたいと考えました。

フォトウェディング

(発言内容)

そこで大野の素敵な場所を活用できるフォトウェディングを考えました。
フォトウェディングとは結婚式の代わりに写真撮影を行うというものです。

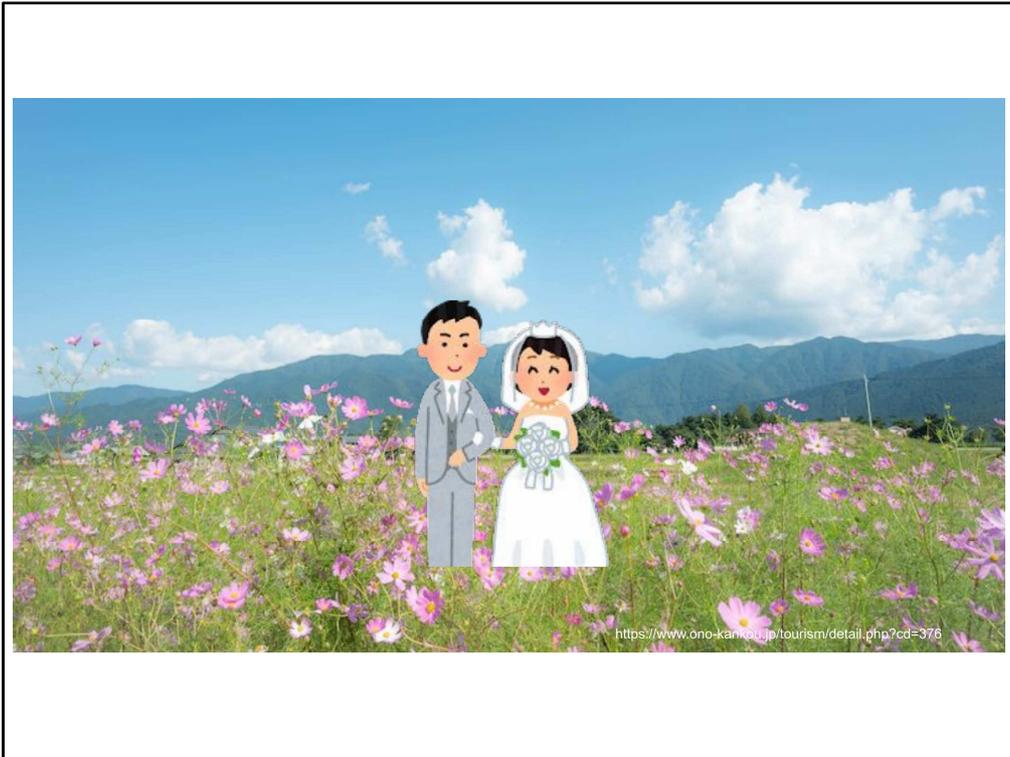
1,どんグリーン広場

(発言内容)
私が考えたプランの一つ目は、「どんグリーン広場」です。



(発言内容)

どんぐりグリーン広場とは、緑化活動や環境保全活動の拠点として整備されている「越前おおのエコフィールド」の愛称で、上庄地区にある約32,000㎡の緑の広場です。夏にはひまわりや、



(発言内容)

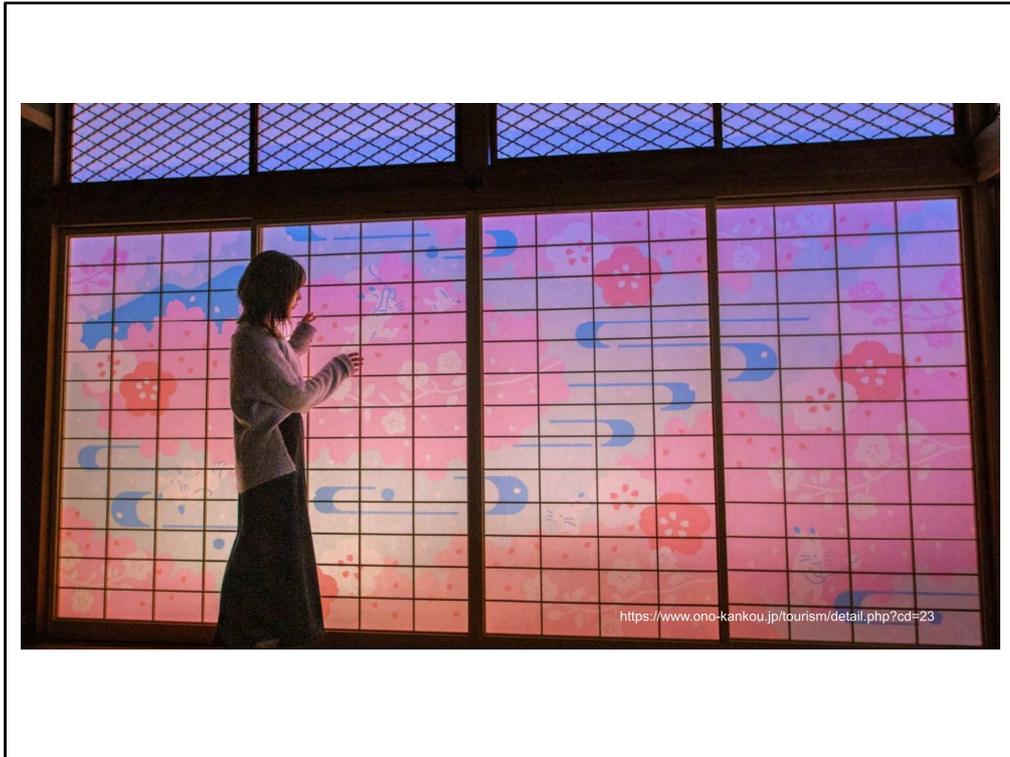
秋にはコスモスなどといった、季節の花が楽しめます。私はここで、ウェディングフォトの中でも人気が高い、お花畑の中での写真撮影ができると考えました。

2,武家屋敷旧田村家 内山家

(発言内容)
次に、武家屋敷旧田村家と武家屋敷旧内山家です。



(発言内容)
武家屋敷旧田村家では期間限定で風車棚が設置されています。

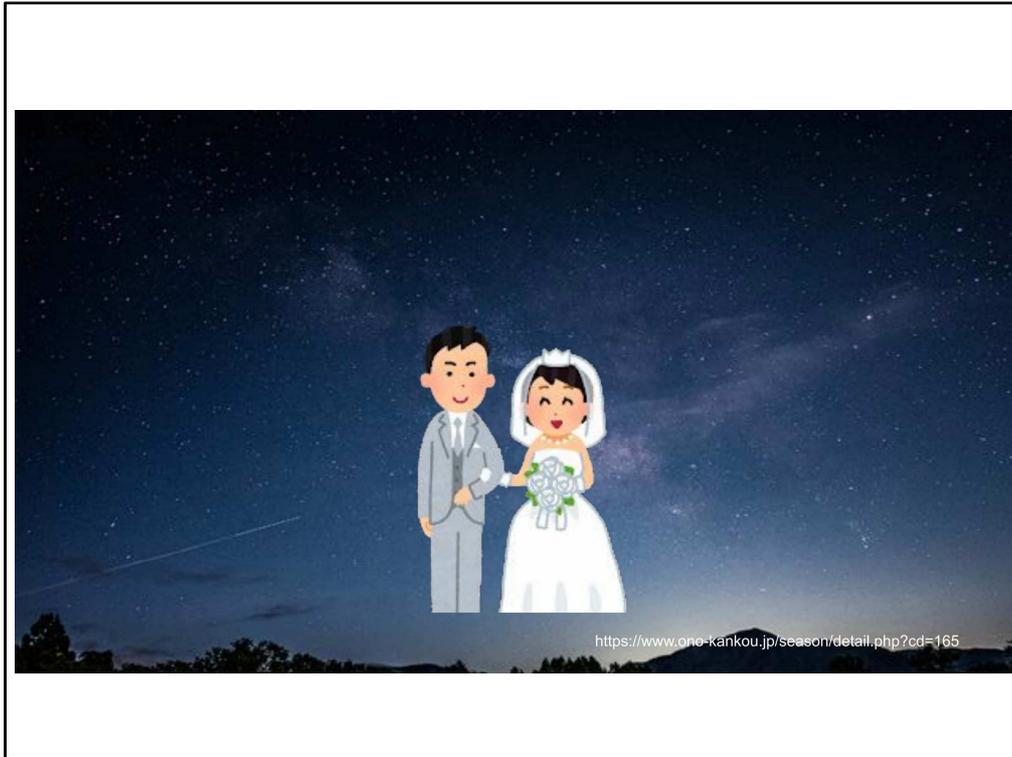


(発言内容)

武家屋敷旧内山家では冬期限定で色鮮やかな絵障子が設置されています。どちらも写真スポットとしての人気が高いです。和装でのウエディングフォトにぴったりではないでしょうか。

3, 星空

(発言内容)
三つ目は、星空です。

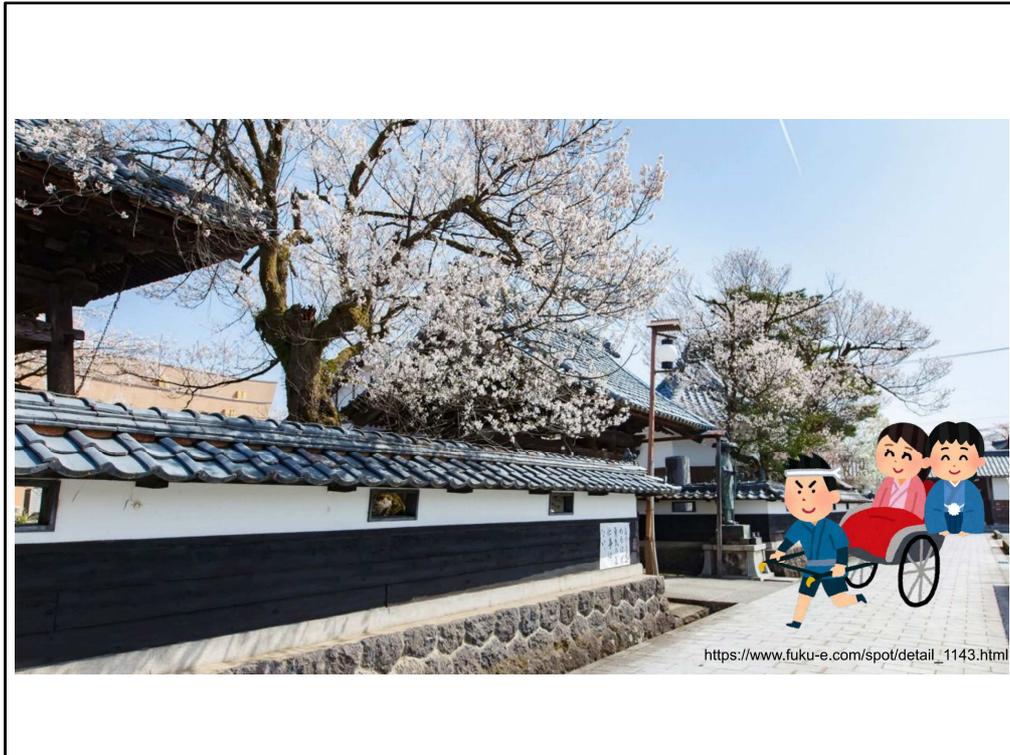


(発言内容)

大野の星空は、2004年、2005年と環境省から日本一美しい星空に選ばれており、大野でも有名な観光スポットです。満点の星空のもとで撮る写真は、きっと素敵な1枚になると思います。

4,城下町

(発言内容)
最後に城下町です。



(発言内容)

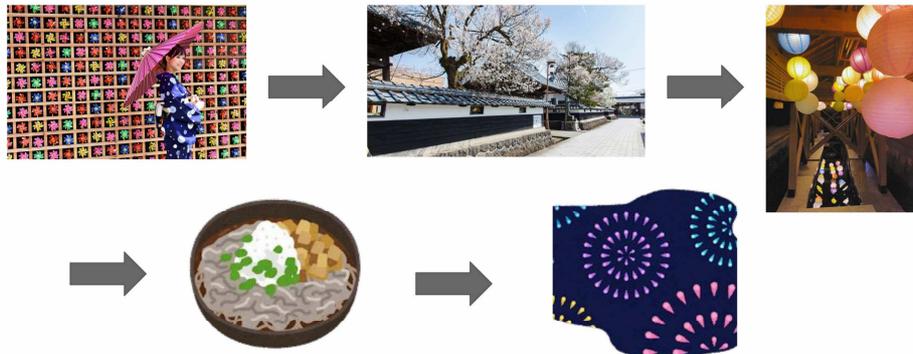
大野は北陸の小京都と呼ばれおり、越前大野城のふもとに町屋が立ち並んでいます。なかでも、私が目を付けたのは、寺町通りです。寺町通りを人力車で回り、その様子を写真で撮ります。和装で撮れば素敵な雰囲気になると思います。

SNS映えする！！

(発言内容)

この四つのプランの共通点は、「SNS映えする」ということです。SNS映えするということは、若者の集客には欠かせないポイントです。

旧田村家、内山家を中心としたモデルコース



(発言内容)

せっかく大野でウエディングフォトを行ってもらうのに、ウエディングフォトだけで終わるのはもったいないと考えました。大野の魅力を知ってもらうため、武家屋敷旧田村家、武家屋敷旧内山家を中心としたモデルコースを考えてみました。最初に旧田村家、旧内山家で写真撮影を行い、その後、寺町通りでの写真撮影を行います。次に夏季に色鮮やかな提灯でライトアップされている御清水を訪れていただきます。その後、日本一美味しいとされているお蕎麦を食べてもらい、夜は夏の花火など、イベントに訪れていただきます。モデルコースなのでカップルの皆さままでご自由にカスタムしていただきたいと思っています。最初は市民向けの企画になると思いますが、市民の皆さんにSNSで発信していただき、市外県外にも広がっていくと良いと思っています。

大野がフォトウェディングで有名に



市内外から若者が来る



若者がSNSで発信



更なる誘客

(発言内容)

大野がフォトウェディングで有名になると、市内外から若者がやってきます。若者がSNSで発信し、更なる誘客が期待されます。また、大野市と市内の写真館が提携してこの企画を行うことで、ふるさと納税の返礼品の一つとして活用できるのではないかと考えています。

大野の経済活性化となり

**地域経済が
豊かになる！**

(発言内容)

その結果、大野市の経済が活性化し、豊かになると考えています。これで発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。